

Unit LoRaWAN915

SKU:U115



クイックスタート

We are a global collaborative Internet of Things ecosystem that creates networks, devices and solutions using LoRaWAN®.

[Start building](#) [Learn more](#)

TTN (The Things Network)

このチュートリアルでは、TTN でアプリケーションとノードデバイスを作成し、デバイスからクラウドへのデータ送受信を実装する方法を説明します。

説明

Unit LoRaWAN915 は、M5Stack が提供する 915MHz 帯域に対応した LoRaWAN 通信モジュールです。ASR6501 ソリューションを採用し、長距離通信をサポートすると同時に、超低消費電力と高感度を兼ね備えています。モジュールには LoRaWAN プロトコルスタックが統合され、シリアル通信インターフェース（AT コマンドセットによる制御）を採用しています。使用時は収集ノードとして多数のゲートウェイに接続し、データ収集と管理を行います。このモジュールは環境モニタリングノードの設置など、長距離かつ低消費電力の IoT 通信アプリケーションに適しています。

注意:

本製品はデフォルトで **US915** 周波数帯をサポートし、**AU915** には対応していません。

特徴

- ASR6501
- US915 対応
- SMA アンテナ
- 通信インターフェース: UART
- コマンドプロトコル: AT コマンド

含まれるもの

- 1 x Unit LoRaWAN915
- 1 x SMA アンテナ
- 1 x HY2.0-4P Grove 接続ケーブル (20cm)

アプリケーション

- 自動リモート検針
- スマート交通・スマート駐車場
- 遠隔灌漑および環境モニタリング

仕様

仕様	パラメータ
通信チップ	ASR6501
動作周波数	915MHz
LoRaWAN バージョン	v1.0.1
最小受信感度	-137dBm (SF=12/BW=125KHz)
最大送信出力	+21dBm
通信方式	UART 115200bps
製品重量	12.8g
梱包重量	45g
製品サイズ	71.5 x 24 x 8mm
梱包サイズ	95 x 65 x 25mm

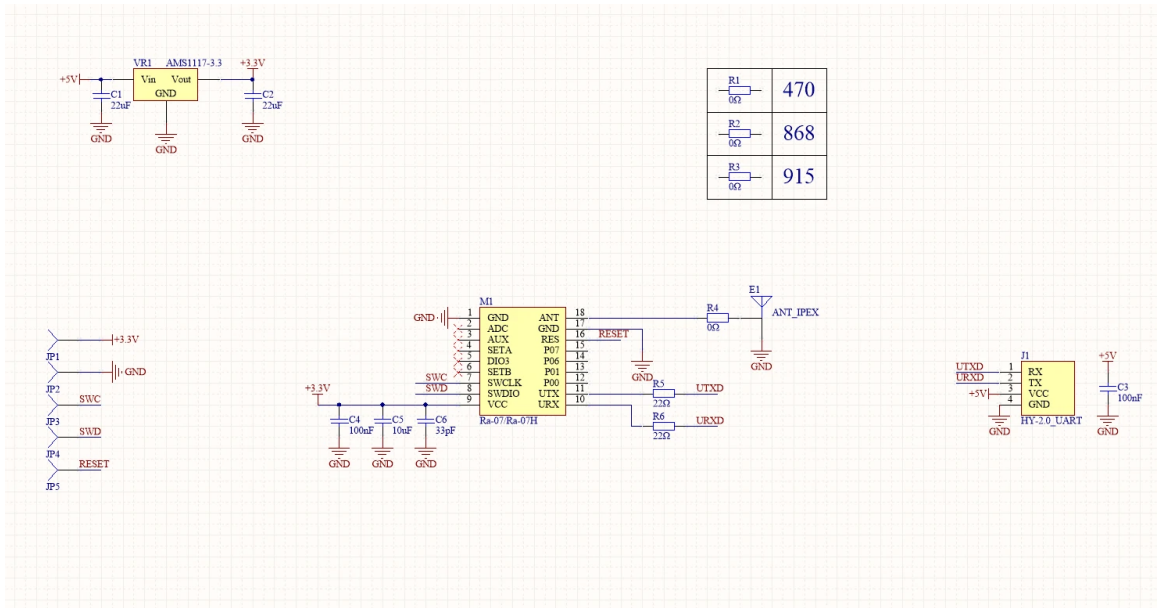
操作説明

US915 対応主要国および地域

アルゼンチン/カナダ/チリ/コロンビア/エクアドル/グアテマラ/ジャマイカ/メキシコ/ニカラグア/パナマ/アメリカ/ウルグアイ



回路図



ピンマップ

Unit LoRaWAN915

HY2.0-4P	Black	Red	Yellow	White
PORT.C	GND	5V	UART_RX	UART_TX

データシート

- [LoRaWAN 地域パラメータ](#)

| ソフトウェア

Arduino

- [Unit LoRaWAN915 Arduino ライブラリ](#)
- [Unit LoRaWAN915 ABP サンプル](#)
- [Unit LoRaWAN915 OTAA サンプル](#)

通信プロトコル

- [Unit LoRaWAN915 ATコマンドセット](#)

| 動画

[LoRaWAN_470_868_915.mp4](#)